

七転八起

1年 学年通信12月号
名古屋市立山田中学校
R4. 11. 18発行

生徒の皆さんへ

合唱コンクール本番では、第1学年として、期待以上の素敵な姿を見ることができました。来年、再来年の合唱コンクールがとても楽しみです。そして、行事を通して学んだことは一生の宝物になるものだと思います。これからも学年みんなで七転八起しながら前へ進み、素敵な宝物を増やしていきましょう。

「合唱コンクール終えて」の作文（抜粋して掲載）

合唱台に立った時、私は緊張して足がずっと震えていました。声も思ったより出なくて、リハーサルの時と比べてもあまりできていないなと思いました。でも最後の辺りには楽しく歌い続けることが出来ました。クラスみんなで取った賞は、クラス内でも、自分の心の中でも大切な宝物です【1組】

私は練習の時、声を出しているつもりだったのですが、声が出ていないと怒られとても悔しい思いでした。しかし、声の大きい友だちが横で歌ってくれることで勇気をもらうことが出来ました。勝ち負けではなく、友達との気付き合い、クラスの団結力を高めるという点では、とても素晴らしい合唱コンクールだったと思います。【2組】

パートリーダーの言ったことを楽譜に書いたり、発声練習をしたいと提案したりしたこともありました。ソプラノと合わせたり、クラス全体で合わせたりした時はすごく楽しくて、みんなですっと合唱練習をしていたいと思ったこともありました。みんなで練習したのはいい思い出です。残り半年もない日々を大切にしたいと思いました。【3組】

私は正直、最優秀賞を取れなくても全力で歌えば、それはそれでいい思い出になると思っていました。けれど本番直前、黒板一杯に書かれたメッセージに圧巻され、最優秀賞を取りたいと改めて感じました。まさかの優秀賞を取ることが出来ました。それでも十分嬉しいのですが、最優秀賞を取ることが出来なかったのは、何か課題があるということなので、次はそれを生かして絶対に最優秀賞を取りたいです。【4組】

合唱練習の時は、みんなをまとめるのが難しく、いつも人に頼っていました。けれど日数を重ねるごとに、自分だけでもみんなをまとめることが出来て、すごく成長した気がしました。合唱コンクール当日の朝は、すごく緊張していました。賞は取れなかったけれど、全員で協力して歌えて最高に楽しかったのでよかったです。【5組】

始めは自分の声が小さく、私が歌っている意味がないと思っていました。練習を重ねるうちに声が大きくなってきたことに気付き嬉しくなりました。大きくなったと言っても、今までよりも少し先に聞こえるようになっただけです。私にとっては大きな1歩です。私は練習で自分にも変われることがあると分かりました。【6組】

保護者の皆様へ

10月27日(木)に合唱コンクールを開催しました。10月初旬からは音楽の授業以外でも、各クラスで一生懸命練習を積み重ねてきました。様々な困難がありながらも、みんなで乗り越え、だんだんとクラスがまとまっていったと思います。当日は、各クラスでこれまでの練習の成果を発揮し、素晴らしい合唱を披露することができました。クラスやパートで話し合ったこと、悩んだこと一つ一つが生徒にとって大きな糧となっていると思います。



今後の主な予定

★ 11月25日(金) 5・6限

校内に西消防署の職員、消防団の方を招いて体験学習を行う予定です。主な内容は、煙道体験、水消火器訓練、担架訓練、地震体験車による疑似体験です。

★ 12月2日(金) 校外学習【名古屋都市センターor 港防災センター】について

- ・ 登校 → 通常通り登校後、班ごとに順次出発。(8:10までに欠席連絡)
- ・ 昼食 → お弁当、水筒の用意をお願いします。
- ・ 下校 → 14:45~15:45頃、校内に到着している班ごとに順次解散。
- ・ 交通費 → 公費負担

★ 保護者会【12月5日(月)~9日(金)】について

日程につきまして、お忙しい中ご都合を合わせていただき、本当にありがとうございました。学校でのお子様の様子をお伝えしつつ、ご家庭での生活の様子などをお伺いできればと考えております。

11月24日(木)に決定した日時をお知らせする予定です。ご確認ください。